

三重県関係出版物速報

# みえの本

No.374

2021.6.15 発行

三重県立図書館

〒514-0061

三重県津市一身田上津部田 1234

TEL:059-233-1180(資料調査課)

FAX:059-233-1191

○本紙は、当館が各新聞等から入手した情報をまとめた三重県に関する出版物の速報です。当館の所蔵データではありませんので、ご了承ください。

○今号の情報の入手時期は、令和3年5月1日～31日です。

○本紙は、毎月15日に発行します。

○同じ分類内の出版物は、書名の50音順に並んでいます。

○出版物のデータは以下の順に並んでいます。

◎書名 副題

著者名

出版地 発行者 ページ数 大きさ 価格

※解説

(典拠)

なお、書名等でデータの不確定なものは [ ] で表示しました。

○「みえの本」は、県立図書館のホームページでもご覧いただけます。

<http://www.library.pref.mie.lg.jp/mienohon/>

[/index.htm](http://www.library.pref.mie.lg.jp/mienohon/index.htm)

## 1 哲 学

◎学芸員がミュージアムを変える！ 公共文化施設の地域力

今村信隆[ほか] 編 北村淳一[ほか] 著

東京 水曜社 301p A5判 2,500(税別)円

※著者の北村氏は三重県総合博物館の学芸員。博物館の使命や機能をテーマにした本。大学教授や学芸員らを含め18人の執筆から成り、北村氏は松阪市朝見地区の田園地帯を紹介する展示などについて執筆した。

(夕刊三重5月25日)

◎敬西房信瑞の研究 鎌倉浄土教典籍論

前島信也 著

京都 法蔵館 1001p、9p 22cm 25,000(税別)円

※著者は伊勢生まれ。日本ではじめての「浄土三部経」の音義書「浄土三部経音義集」と「広疑瑞決集」の書誌学的研究等を行い、敬西房信瑞の人物像や教学背景などを明らかにする。

(新刊全点案内5月25日)

◎年収300万円の人の悪思考 年収1000万円の人の良思考 年収1億円の人のすごい思考

金川顕教 著

東京 サンライズパブリッシング、三恵書房(発売)  
243p 19cm 1,500(税別)円

※著者は三重県生まれ。ビジネス書48冊を紹介し、その本の内容を通じていかに効果的に素早く収入を上げていくかを解説する。解説動画が視聴できるQRコード付き。

(新刊全点案内5月11日)

## 2 歴 史

◎織田政権と本能寺の変

藤田達生 編

東京 塙書房 428p 22cm 12,000(税別)円

※編著者は三重大学教育学部・大学院地域イノベーション学研究科教授。「本能寺の変」に関する研究史を「関与・黒幕説」「怨恨説」「野望説」など詳細に分類し、諸説に対する検証を通じて「単独説」の優位性を主張する。

(新刊全点案内5月25日)

◎郷土資料室所蔵文書目録 第11集 家別文書 10

松阪市清水町 乾家文書

松阪市産業文化部文化課郷土資料室 編

松阪 松阪市 104p A4判 900円

※松阪市櫛田地域の商家で、江戸時代にたばこや荒物(日用雑貨)で財をなし江戸に店舗を構えた乾家に伝わる文書などを収めた冊子。目録の他、写真、解説文を収録した3部構成になっている。

(伊勢5月19日、夕刊三重5月22日)

→問い合わせ：松阪市産業文化部文化課

(電話：0598-53-4393)

◎楠木正行・正儀 この楠は正成が子なり、正行が弟なり

生駒孝臣 著

京都 ミネルヴァ書房 256p、7p 20cm 3,500(税別)円

※著者は三重県生まれ。南北朝期の武将、楠木正行と正儀について取り上げた本。兄の正行は父の死後南朝の主力を担い戦場で命を散らす。弟の正儀は兄亡き後南朝を支えるも、北朝・室町幕府に降り、晩

年は再び南朝へ帰参する。対照的とされる兄弟の実像を描く。

(新刊全点案内 5月25日)

◎熊野古道・南紀・伊勢 第8版

東京 実業之日本社 143p 21cm 1,200 (税別) 円  
※徒歩と公共交通機関を駆使して熊野古道・南紀・伊勢を旅するためのガイドブック。各エリアの見どころやグルメ、宿泊情報などを紹介する。データは2021年3月現在。

(新刊全点案内 5月25日)

◎地理と地形でよみとく世界史の疑問 55

関真興 編著

東京 宝島社 213p 18cm 900 (税別) 円  
※編著者は三重県生まれ。地理と地形と人類の歴史は切っても切れない関係にある。文明の誕生から現代の国際問題まで、世界史の疑問全55項目を地図付きで解説する。

(新刊全点案内 5月18日)

◎津の寺子屋「修天爵書堂」と山名信之介

鈴木昌司 著

55p B4判 1,500円  
※著者は鈴鹿市在住。伊勢山名家の邸宅が修天爵書堂と呼ばれる寺小屋であった歴史に迫った解説本。修天爵書堂の間取り図を沿える。

(中日 5月14日)

◎津田梅子 日本の女性に教育で夢と自信を

山口理文 丹地陽子 画

東京 あかね書房 141p 22cm 1,500 (税別) 円  
※画の丹地氏は三重県生まれ。日本の女子高等教育の道を切り拓いた津田梅子の人生と、彼女をとりまく人びとを紹介する伝記。【児童書】

(新刊全点案内 5月11日)

◎天正伊賀の乱 信長を本気にさせた伊賀衆の意地

和田裕弘 著

東京 中央公論新社 261p 18cm 880 (税別) 円  
※1579年、織田信長の次男・信雄の侵攻に地の利を生かして巧みに抗戦し、撃退した伊賀国の領主たち。その2年後、織田の大軍が再び襲いかかり…。強大な外敵に立ち向かった伊賀衆の戦いを描く。

(読売 5月23日, 新刊全点案内 5月25日)

◎日帰り温泉 2021 東海・北陸 信州

東京 昭文社 126p、17p 26cm 950 (税別) 円  
※三重・愛知・岐阜・静岡・長野・福井・石川・富山の日帰り温泉や立ち寄り湯を紹介する。データは

2020年12月から2021年3月現在。

(新刊全点案内 5月18日)

◎秘境路線バスをゆく 7

東京 イカロス出版 113p 26cm 1,600 (税別) 円  
※全国各地の選りすぐりの秘境バス路線を紹介。津市コミュニティバス美杉地域丹生俣ルートを掲載する。データは2021年3月現在。

(新刊全点案内 5月11日)

◎松阪市中部台運動公園彫刻マップ A4判

松阪 豪商のまち松阪観光交流センター

※松阪市立野町の松阪市中部台運動公園内に置かれた彫刻を紹介するマップ。マップには彫刻の外観の線描と作品名、作者を記載する。

(伊勢 5月12日)

◎三重県伊賀市じゃらん 伊賀でしたい15のこと

伊賀 伊賀上野観光協会 16p AB判 無料

※リクルートグループの旅行誌「じゃらん」の伊賀市版。主に若年層をターゲットに、豊かな自然や歴史の楽しみ方を提案する。

(読売 5月27日)

◎吉田初三郎鳥瞰図集 大正の広重が描いた全国名所図会

吉田初三郎 著

東京 昭文社 111p 26×30cm 3,200 (税別) 円  
※全国の名所を描いた鳥瞰図絵師・吉田初三郎の作品を地誌的な解説とともに収録する。「伊勢街道参宮御名所圖繪」を掲載する。

(新刊全点案内 5月11日)

## 3 社会科学

◎新方式の放課後児童クラブが社会に大貢献! 学童現場報告書

福士英実 監修

津 伊勢新聞社 128p A4判 1,500 (税別) 円  
※四日市市の社会福祉法人日の本福祉会が自費出版した。現場の職員から報告された51の事例を取り上げ、学童保育所で実際にあったことや、独自の教育保育の取り組みとその成果などを、写真や伊勢新聞の記事とともに掲載する。

(伊勢 5月20日)

◎日本語学習で未来を描く 高校生版みえこさんの日本語 ワークシート

### 津 三重県国際交流財団

※外国にルーツがある高校生向けの日本語を学ぶワークシート。三重県内で需要が多いポルトガル語、タガログ語、スペイン語、ビサヤ語に対応する。

(中日 5月 23日)

→問い合わせ：三重県国際交流財団  
(電話：059-223-5006)

### ◎必携市区町村子ども家庭総合支援拠点スタートアップマニュアル

鈴木秀洋 著

東京 明石書店 217p 21cm 2,200 (税別) 円

※子ども家庭総合支援拠点についての解説や、支援拠点設置のための都道府県の取組例などを収録する。第4章の「支援拠点設置のための都道府県の取組例」に三重県の取組を掲載する。

(新刊全点案内 5月 18日)

### ◎避難所運営マニュアル Vol.3

松阪 松阪市米ノ庄住民自治協議会

※新型コロナウイルスなどに対応した新たな避難所運営マニュアル。検温の実施や間隔を取った体育館のレイアウトなどを盛り込む。

(夕刊三重 5月 8日)

### ◎[御浜町ふるさと納税パンフレット] 令和3年度

御浜町 御浜町

※御浜町のふるさと納税返礼品をまとめた令和3年度のパンフレット。町の特産品であるみかんなど柑橘製品を最も多く 22種類掲載する。

(吉野熊野 5月 30日)

### ◎御浜町ハザードマップ

御浜町 御浜町

※御浜町のハザードマップ。町内の地図に県が作成した津波や洪水の想定区域図、土砂災害警戒区域を重ね合わせたもので、地域の災害リスクを確認できる。このほか、指定救急避難所、指定避難所、救護所の場所や、ため池が決壊した場合の浸水エリアを掲載する。

(吉野熊野 5月 12日)

## 5 技術

### ◎心と脳が元気になる「長寿食」

藤田紘一郎 著

東京 三笠書房 229p 15cm 680 (税別) 円

※著者は三重県立宇治山田高等学校卒業の医学博士。2週間で「心と頭の免疫力」をあげる、健康長

寿の食べ方の秘訣を紹介する。

(新刊全点案内 5月 25日)

### ◎あやしい天守閣ベスト 100 城+α

かみゆ歴史編集部 編

東京 イカロス出版 199p 21cm 1,650 (税別) 円

※“正しくない”とされる復興・模擬天守を「あやしい天守閣」として101城掲載。天守風・城郭風建物もピックアップする。伊賀上野城を紹介する。

(新刊全点案内 5月 11日)

## 6 産 業

### ◎かっこいい電車大百科

「旅と鉄道」編集部 編

東京 天夢人, 山と溪谷社(発売) 79p 26cm

1,300 (税別) 円

※日本全国のかっこいい電車を多数の写真で紹介する図鑑。近畿日本鉄道の「伊勢志摩ライナー」を掲載する。【児童書】

(新刊全点案内 5月 18日)

### ◎近畿日本鉄道沿線アルバム 一般車両編 昭和～平成 牧野和人 解説

東京 アルファベータブックス 159p 26cm

2,700 (税別) 円

※三重を含む関西・中京圏に巨大路線網を持つ近畿日本鉄道の一般車両の写真集。撮影したカラー写真、モノクロ写真を収録する。

(新刊全点案内 5月 11日)

### ◎これからの飲食店経営者・店長の教科書

田中司朗 著

東京 同友館 272p 19cm 1,800 (税別) 円

※著者は三重県生まれ。コロナ禍の厳しい経営環境下でありながら、様々な工夫を凝らして営業努力を重ね、売上維持もしくは向上させている飲食店舗を取材し、その共通点を探り出す。

(新刊全点案内 5月 11日)

### ◎なごやの電車大百科 中部地方を走るカラフルな電車たち

「旅と鉄道」編集部 編

東京 天夢人, 山と溪谷社(発売) 79p 26cm

1,300 (税別) 円

※三重を含む中部地方を走る電車たちをたくさんの写真とともに紹介。「四日市あすなろう鉄道の旅」等のコラムも掲載する。

(新刊全点案内 5月 11日)

◎若者と地域観光 大都市のオルタナティブな観光的魅力を探る

杉本興運 編著 磯野巧 編著

京都 ナカニシヤ出版 11p、227p 21cm 2,300(税別)円

※編著者の磯野氏は三重大学教育学部講師。今日の若者が選ぶ場とその理由を、地理学の方法論で徹底分析する。

(新刊全点案内 5月18日)

◎わんことミラクル旅行 東海

東京 コスミック出版 105p 30cm 1,111(税別)円

※三重・愛知・静岡・岐阜のペットと一緒に楽しめるスポットを、「遊ぶ」「カフェ」「食べる」「買う」「泊まる」の5つのジャンルに分けて紹介するガイドブック。データは2021年3月現在。

(新刊全点案内 5月11日)

## 7 芸術

◎機械 猫町 東京だより

山川直人 著 横光利一 原作

長岡 水窓出版 190p 19cm 1,800(税別)円

※原作者の横光氏は上野市(現・伊賀市)出身の作家。漫画家の山川氏が昭和の文豪の名作短篇小説を漫画化。原作の全文や作家紹介なども掲載する。

(新刊全点案内 5月11日)

◎岸恵子自伝 卵を割らなければ、オムレツは食べられない

岸恵子 著

東京 岩波書店 337p、4p 20cm 2,000(税別)円

※女優である著者が、川端康成や宇治山田市(現・伊勢市)生まれの映画監督・市川崑ら、文化人・映画人たちとの交流なども織り交ぜ、人生について綴る。

(新刊全点案内 5月18日)

◎決定版日本の喜劇人

小林信彦 著

東京 新潮社 551p、7p 20cm 3,600(税別)円

※八十余年、芸を観続けた著者が綴る喜劇人の秘密へ迫る名著が、大幅な加筆改稿を経て決定版として出版。三重県出身の俳優・植木等を取り上げる。

(新刊全点案内 5月25日)

## 9 文学

◎相棒

金子光晴 著 森三千代 著

東京 中央公論新社 333p 16cm 1,000(税別)円

※詩人・金子光晴とその妻で宇治山田(現・伊勢市)出身の森三千代の自選によるエッセイ集。全集未収録の夫婦往復書簡を増補する。

(新刊全点案内 5月25日)

◎有吉佐和子論 小説『紀ノ川』の謎

半田美永 著

東京 鳥影社 223p 20cm 2,000(税別)円

※著者は皇學館大学名誉教授。「花・文緒・華子」という、明治・大正・昭和3代の系譜を物語る作品として理解されてきた「紀ノ川」の、封印された真実を解明する。

(新刊全点案内 5月25日)

◎うちの旦那が甘ちゃん 10

神楽坂淳 著 丹地陽子 表紙イラスト

東京 講談社 221p 15cm 630(税別)円

※表紙イラストの丹地氏は三重県生まれ。芝居を観に行っている隙に盗みに入る泥棒が出没。奉行から指令を受け、月也は小茶屋で、沙耶は音吉たちと芝居茶屋で前泊することになり…。

(新刊全点案内 5月18日)

◎カイトとルソンの海

土屋千鶴 作

東京 小学館 200p 20cm 1,300(税別)円

※著者は三重県生まれ。瀬戸内海で水軍が活躍していた時代。南の国から連れてこられたルソンは、島の少年カイトの家に預けられる。ある日、島のわんぱくたちが、ぼろ船で海に出ようと計画し…。【児童書】

(新刊全点案内 5月25日)

◎神さまのいうとおり

谷瑞恵 著

東京 幻冬舎 275p 19cm 1,500(税別)円

※著者は三重県生まれ。様々な問題を抱えた一家は、曾祖母の住む田舎に引っ越すことになり…。バラバラな家族を救ってくれたのは、曾祖母の暮らしの知恵だった。

(朝日 5月29日)

◎京都くれなゐ荘奇譚

白川紺子 著

東京 PHP 研究所 302p 15cm 760 (税別) 円  
※著者は三重県生まれ。「20歳まで生きられない」という呪いをかけられた女子高生の滯は、旅先の京都で邪霊に襲われ、地元の高校生に助けられる。呪いを解く鍵がこの地にあると考えた滯は、下宿屋で暮らすことに…。

(新刊全点案内 5月18日)

◎黒猫のいない夜のディストピア

森晶磨 著 丹地陽子 表紙イラスト

東京 早川書房 350p 16cm 820 (税別) 円  
※表紙イラストの丹地氏は三重県生まれ。大学院修了後に博士研究員となった私は、駅付近で自分そっくりの女性と遭遇する。ドッペルゲンガー、謎の暗号、母の不審な行動…私の周りで何が起きているのか。

(新刊全点案内 5月25日)

◎心糧

津 泉ヶ丘俳句くらぶ 55p 四六判

※津市野田の泉ヶ丘集会所を拠点にして句作活動を行っている「泉ヶ丘俳句くらぶ」が、結成15周年を記念して発刊した初の合同句集。会員7人と講師の「新年」「春」「夏」「秋」をテーマにした句を収める。

(三重タイムズ 5月7日)

◎地平天成

有田典子 著

松阪 有田典子 135p B6判

※著者は松阪市在住。自作の短歌98首を収めた、自身3冊目となる歌集。著者である有田氏は18年間短歌を作り続け、短歌大会や歌壇などで多くの受賞を果たした。

(夕刊三重 5月8日)

◎猫狩り族の長

麻枝准 著

東京 講談社 307p 19cm 1,700 (税別) 円

※著者は三重県出身。なぜか猫に嫌われる死にたい天才作曲家と、何も持たない女子大生。ふたりのあたたかい6日間が始まり…。

(新刊全点案内 5月25日)

◎火花散る

あさのあつこ 著 丹地陽子 表紙イラスト

東京 PHP 研究所 350p 15cm 780 (税別) 円

※表紙イラストの丹地氏は三重県生まれ。長屋で赤子を産み落とした女が殺された。女の聞こえるはずのない叫びを聞いたおいち、仲間と力をあわせ、下手人探しをするのだが…。

(新刊全点案内 5月18日)

◎平成くん、さようなら

古市憲寿 著

東京 文藝春秋 230p 16cm 620 (税別) 円

※表紙イラストの丹地氏は三重県生まれ。平成を象徴する人物としてメディアに取り上げられている「平成くん」が、平成という時代と、いまを生きることの意味を問い直す作品。

(新刊全点案内 5月18日)

◎人情めし江戸屋 剣豪同心と鬼与力

倉阪鬼一郎 著

東京 コスミック出版 285p 15cm 630 (税別) 円

※著者は上野市(現・伊賀市)生まれ。薬研堀で商人の主従が、徒党を組んだ辻斬りに殺された。南町奉行所隠密廻り同心の月崎陽之進は、下手人探しに乗り出すのだが…。

(新刊全点案内 5月11日)

◎芭蕉に学ぶ 表現力と鑑賞力を養う

戸田富士夫 著

大阪 新葉館出版 239p 19cm 1,600 (税別) 円

※伊賀出身の俳人・松尾芭蕉が辿り着いた“無分別”の境地とは-。芭蕉の生い立ちから臨終までを辿り、旅の句を鑑賞する。

(新刊全点案内 5月11日)

◎フルーツふれんずイチゴちゃん

村上しいこ 作 角裕美 絵

東京 あかね書房 63p 21cm 1,200 (税別) 円

※著者は三重県生まれ・在住。「イチゴちゃんと一緒にいると悪いことが起きる」といううわさを確かめようと、イガグリくんとスターくんが立ち上がり…。「フルーツふれんず」シリーズ第3弾。【児童書】

(新刊全点案内 5月25日)

◎文豪たちの住宅事情 住んだ家、住んだ土地から見えてくる文豪たちの人生と文学

田村景子 編著 小堀洋平[ほか] 著

東京 笠間書院 358p 19cm 1,800 (税別) 円

※文豪たちは、わたしたちと同じように生きて暮らし、悩み喜び苦しむひとりの生活者だった。三重県ゆかりの江戸川乱歩など、それぞれの住宅事情から「文豪」の生活や文学を考える。

(新刊全点案内 5月11日)

◎流転の中將

奥山景布子 著

東京 PHP 研究所 317p 20cm 1,800 (税別) 円

※会津藩・松平容保の弟で、桑名藩主・松平定敬。波瀾に満ちた人生と秘めたる想いを描いた長編小

説。

(新刊全点案内 5月25日)

## 絵 本

### ◎アリィはおとどけやさん

大久保雨咲 作 吉田尚令 絵

東京 ひさかたチャイルド 32p 21×25cm 1,300 (税別) 円

※絵の大久保氏は三重県生まれ。ありのおじょうさんのアリィは、虫たちの荷物のおとどけやさん。みんなが喜んでくれるので、休んだことはありません。でもある日…。

(新刊全点案内 5月25日)

### ◎おふくさんのてるてるぼうず

服部美法 ぶん・え

東京 大日本図書 32p 21×25cm 1,300 (税別) 円

※文と絵の服部氏は三重県生まれ。毎日にここ、みんなで楽しく暮らしているおふくさんたち。そこへずぶぬれの鬼がやって来て、「雨をやませろ」と言い出して…。

(新刊全点案内 5月18日)

### ◎ゴムブタポート

中川ひろたか さく 日隈みさき え

東京 岩崎書店 1冊 22×27cm 1,400 (税別) 円

※絵の日隈氏は三重県生まれ。からずに言われた通り、エイヤッとこぶたが空を飛ぶと…。ゆかいなナンセンス絵本。

(新刊全点案内 5月25日)

### ◎空よ!

内田麟太郎 詩 後藤美月 絵

東京 アリス館 40p 21×21cm 1,200 (税別) 円

※絵の後藤氏は三重県生まれ。詩人・絵詞作家の内田氏のはじめての詩画集。後藤氏が力強く、想像が広がるような絵を付す。

(新刊全点案内 5月18日)

### ◎ぽっかりライトせんせい

はっとりひろき 作

東京 講談社 32p 24cm 1,300 (税別) 円

※作者は桑名市在住。懐中電灯の「ぽっかりライトせんせい」は、お医者さん。患者さんをぽっかり照らして診察します。ぽっかりライトせんせいのところには、様々な患者さんがやってきて…。

(新刊全点案内 5月25日)

### ◎わたしはスナメリ

松橋利光 著

東京 新日本出版社 24p A4 変形判 1,500 (税別) 円

※鳥羽水族館でのスナメリの繁殖に関わる記録や飼育の舞台裏などをまとめた写真絵本。同館では昭和38年からスナメリの飼育を開始し、現在は9頭を飼育する。

(伊勢 5月13日, いせ毎日 5月31日)

→問い合わせ: 鳥羽水族館(電話: 0599-25-2555)

## 逐次刊行物

### ◎XYZ 269号

四日市 四日市文章集団 XYZ

※文芸同人誌。「特集・コロナ騒動を考える」を掲載する。

(中日(夕)5月31日)

### ◎会報 第52号

松阪 松阪郷土文化会 108p B5版 500 (税込) 円

※三重県史談会を前身とする会から年1回発行される会報。松阪の歴史や文化などについて、18本の論考を掲載する。

(伊勢 5月29日, 夕刊三重 5月31日)

→問い合わせ: 高瀬孝二さん(電話: 090-3306-7600)

### ◎小説新潮 2021年6月号

東京 新潮社 1,000 (税込) 円

※尾鷲市生まれの作家・伊吹有喜さんが執筆した、尾鷲を舞台にした長編小説「灯りの島」の連載を開始する。連載は、毎号掲載予定。

(朝日 5月21日, 紀勢・中日・南海 日日 5月22日, 毎日 5月26日)

### ◎P. 32号

四日市 麦畑洋一

※三重の漁師に嫁いだ女性が登場する、芝野央著「死に水は誰が」などを掲載する。

(中日(夕)5月31日)

### ◎文芸中部 116号

東海 文芸中部の会

※三重県在住の北川朱実著「サウスウエストホスピス」などを掲載する。

(中日(夕)5月31日)

## 視聴覚資料

◎[伊勢志摩の写真と仮名文字のコラボアート作品]

飯田祥光 著

伊勢 飯田祥光 CD

※著者は伊勢市在住。写真と仮名文字のアート作品を31点を収めたCD。海女の姿を捉えた写真に合う和歌を選んで書で表現。パソコンに取り込み、写真と書を組み合わせて1枚の作品に仕上げた。

(伊勢5月10日)

→問い合わせ:飯田祥光さん(電話:090-6093-1624)

情報の提供をお願いします

三重県立図書館では、三重県に関する出版物についての情報の入手、資料の収集に努めています。  
情報をお持ちでしたら、三重県立図書館までご連絡ください。